

開催日時	令和3年12月18日(土) 14時00分～16時30分
開催場所	ZOOM 会議
出席者	西原・戎・川端・水田・森川・田中・三野・反橋・宇仁菅・伊原・郷・小山・樋笠・清原・有吉(敬称略)
欠席者	なし
記録者	有吉
報告1	理事会報告
報告事項	1) 士会事業・予算検討委員会の発足 報告と提言について ①入会者の推移、退会者の推移、実質増加人数の推移 ②事業方針と会員動向を踏まえた予算配分の検討 ③座学研修会は原則 web、実技研修会は対面(COVID19の感染状況) ④研修会のオンデマンド配信の検討 ⑤研修会の年間スケジュールの作成
議題1	1. 新人発表会・症例検討会の開催について
決定事項	1) 新人発表会の開催 今後も新人発表会は開催する。 2) 症例検討会の開催 <u>士会主催症例検討会は支部で1回は開催する。次年度予算に症例検討会を追加修正する。</u> ・1 症例(発表・質疑)30分以上。 ・3 領域(神経系・運動器系・内部障害系)を2コマずつ取得する必要がある。 ・発表者の条件は前期研修が終了し、後期研修を受講している方。 ・次年度の企画案としては、1 領域で3 症例発表。1 回1 時間30 分でweb 開催とする。 発表者は1 コマと聴講分の2/3 コマ、聴講者は3 症例で1 コマ取得できる(1 領域のみの場合) ・士会主催症例検討会開催で発表者施設は対面(同一会場)で参加しても問題ない。 ・参加者のログ管理について、QRコードで管理する新システムが導入され、聴講後にQRコードを読み込むことによって、ログを一括管理することができる。 ・他施設合同の士会承認症例検討会を開催しても問題ないが会の運営はボランティアで行う。 ・士会承認症例検討会で使用するZOOMは支部アカウントの使用は未定。 ・アーカイブによる聴講でのコマ取得は認められない。 ・症例検討会の募集で発表者聴講者が少ないなど運営上難しい場合は中止もありうるが各支部と共催するなど企画を検討する。 3) R4 年度予算案への計上 ・症例検討会の予算は会議費と当日の運営の日当費を計上する。
議題2	2. 研修会年間スケジュールの立案について
決定事項	1) テーマ、講師の決定について

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、2月までに講師の承諾を得て確定ように準備をする。今後は12月に研修会が確定するように準備をする。</li> </ul> <p>2)年間スケジュールの一元化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LINEWORKSの「研修年間計画」のカレンダーに「支部・テーマ・講師」を入力する。</li> </ul>
議題3	3. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の当初予算が10月11日に決定するため、この時期までに新規事業の提案などの活動が必要であること。(補正予算で新規事業を追加することが難しいため)</li> <li>・相談窓口を明確にする必要がある。3士会のネットワーク、支部長、各支部の担当者、圏域リハがチームを組んで、市町の支援方法について話し合うことが必要であること。(具体例:どこの誰に相談するのか?どのように進めるか?人材がどこにいるのか?など)</li> <li>・上記について、情報交換(アンケート調査)を行っていく。</li> </ul>
議題4	4. 次年度予算案の修正について
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 症例検討会を1回は計上すること</li> <li>2) 部・支部の運営会議はwebで統一すること</li> <li>3) 研修会当日の運営担当者を最小限の人数にすること</li> <li>4) 公益事業「ふれあいの祭典」が県の意向により、廃止された場合、予算から削除する</li> <li>5) 再提出期限 R4年1月14日(金)まで、正木理事と支部担当理事に提出 <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部ごとへのメール配信は三本先生への配信の依頼を行う。一度、支部での送信ができるか確認する。</li> <li>・HPTAメールで添付ファイルの送信が必要な場合は、添付ファイルを格納しているURLのリンクを支部で作成し、三本先生に依頼する。添付ファイルの格納先はonedriveを活用。</li> <li>・士会主催症例検討会の日当費は計上可能。</li> </ul> </li> </ol>
議題5	5. その他
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度の県士会の年会費は10,000円で決定。継続審議として、年会費の金額設定は、若手会員の状況を鑑み、会費削減に向けた事業の見直しを行う。</li> <li>・4月からの新会員管理システムの運用について、現在使用している管理会員システムは廃止の方向。協会の会員データにアクセスできるようになってしまうため、個人情報の保護の観点から、運用方法を検討中。</li> <li>・新人発表会で理事の挨拶の開始時間について、後日連絡すること。挨拶時間は30分程度。</li> <li>・第33回兵庫県理学療法学会の新人発表会推薦演題をお願いします。</li> <li>・兵庫県理学療法学会で中播磨支部として、姫路マラソン COVID19対策の活動報告を発表する。</li> </ul>
継続事項	
次回部会 日時・場所	未定
今後の予定	未定